

News Letter



公益財団法人遺伝学普及会

contents

- ①評議員の挨拶
(公財) 遺伝学普及会維持会員募集
- ②トピックス
「夏休みこども遺伝学講座」
「遺伝チャン」
サイエンスNOW 他
- ③予定
「寺deサイエンス」
「遺伝学講座・みしま」
雑誌「遺伝」
- ④公益財団法人遺伝学普及会の概要
沿革、目的、維持会員、役員紹介

～評議員からひとこと～



評議員：颯田 葉子

2002年にヒトゲノムの全配列が決定されて以降、全ゲノム配列が様々な民族集団や古人骨で決定され、いわゆるビッグデータとして収集蓄積されてきました。遺伝学におけるゲノムデータの活用はヒトだけに限らず、ショウジョウバエやマウス、シロイヌナズナなどのモデル生物でも全ゲノム配列はビッグデータとして利用されるようになってきました。さらに、地球環境問題の解決を探る全真核生物を対象とした、網羅的なゲノム配列決定計画も進んでいます。そのような動向を受けて、ここ10年ほどで、遺伝学の手法も大きく様変わりしています。「ゲノム新時代」において、「全ゲノム配列を用いて何ができるか」、「新しい観点でゲノム進化を見るとしたらどういふ見方があるか」ということを意識してゲノム遺伝学・ゲノム進化学の発展に貢献できたらと思います。

総合研究大学院大学 先端科学研究科教授 颯田葉子



評議員：川内 十郎

静岡新聞社の論説委員として、1面のコラム「大自在」と社説を書いています。遺伝研や遺伝学普及会との付き合いは、三島支局に赴任した2006年8月以来ですから、早15年になります。支局時代は「世界的な研究をやっているのだからけど、地元にとってはブラックボックス」の遺伝研に親しみを持ってもらうために、サイエンスカフェを企画したり「桜をもっと見たいね」という記事を書いたり、自分も楽しみながら応援してきました。そこで科学取材や研究者のお話をうかがう面白さを知ったことは、記者として大きな財産です。

新型コロナとの戦いは私たちにとって大きな試練ですが、同時に膨大な気づきをもたらしています。そんな話もしながら、これからも学ばせてください。

静岡新聞社論説委員 川内十郎

(公財) 遺伝学普及会維持会員 募集

本財団は、生命科学の基礎となる遺伝学の先導的研究と応用に関する総合的研究を支援するとともに、広く社会への研究成果の啓蒙と普及や次代を担う人材の育成のための助成事業活動を行っております。これらの事業を援助していただくために、団体又は個人に維持会員をお願いしております。

維持会員の会費は、次のとおりです。

維持会員会費(年額) 団体・・・50,000円(何口でも)
個人・・・5,000円(何口でも)

維持会員には、

- ①本財団主催、後援の講演会等の行事のご案内
- ②雑誌「遺伝」(隔月発行)の配布
- ③普及会News Letterのメール配信(年3回程度)
- ④サイエンスカフェへの優先登録などを行っております。

どうぞお気軽にお問合せください。

<お問合せ先>

公益財団法人遺伝学普及会事務局

〒411-8540 静岡県三島市谷田1111

TEL: 055-981-6857 FAX: 055-981-6877

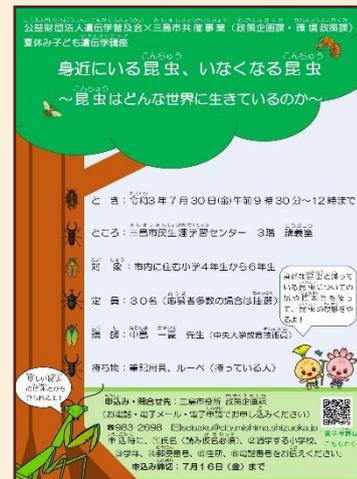
<https://www.idengaku-fukyukai.info/>

e-mail:genetics@nig.ac.jp

夏休み子ども遺伝学講座（2021.7.30.Fri）

日 時： 令和3年7月30日（金） 9時半～12時
 場 所： 三島市 生涯学習センター
 講 師： 中島 一豪氏（中央大学教育技術員）
 タイトル： 「身近にいる昆虫、いなくなる昆虫
 ～昆虫はどんな世界に生きていくのか～」

三島市内の小学生38名が参加。
 「昆虫という生き物について」、「よく見る昆虫、消えていなくなる昆虫」をテーマに昆虫の進化や普段見れない昆虫はなぜ見れないのか、消えてしまった理由は何かについて学びました。
 普段身近に見ることができない珍しい生体（ヘラクレスオオカブト等）や標本（ナンベイオオヤガ、テイオウゼミ等）に触れ合うことができ、子ども達は貴重な体験を味わうことができました。



遺伝学普及会チャンネル（通称：「遺伝ちゃん」）

遺伝学普及会と日本遺伝学会の連携事業として、最終講義のビデオ収集事業を始めました。
 収集した動画は、YouTube「遺伝学普及会チャンネル（通称：「遺伝ちゃん」）」内にて、限定公開されています。過去の「遺伝学講座・みしま」や「子ども遺伝学講座」の動画も追加中です。

ご視聴を希望されるかたは、以下のGoogleフォームか右のQRコードよりお申しください。

後日、URLとPWをお送りします。

<https://forms.gle/a6j5zYDmn8sVLxbj6>



サイエンスNOW 絶賛放送中！

FMみしま・かなみ（ボイス・キュー）で放送中の「サイエンスNOW」
 毎週日曜日12：00～12：30 絶賛放送中です！
 毎回、国立遺伝学研究所の先生方を中心に、「遺伝」のお話を始め、色々な生命科学に関する話題を織り交ぜ、楽しいサイエンスな30分をお届けします。



過去の放送は、you tubeでも聞くことができます
<http://777fm.com/blog/science/>

全国放送は、毎週火曜日朝2時30分～3時00分
 （放送内容はボイスキュー前週の放送分です）

【研究助成】オンライン参加も対象になります！

普及会の事業の一つである、若手研究者に対する海外渡航費の助成が、オンライン開催される国際会議での研究発表を行うための参加費も対象となりました！
 詳細は普及会HPをご覧ください。
 多くの方からの募集をお待ちしております。

Upcoming Events

「寺deサイエンス」第四回開催 (2021.12.17.Fri)

「寺deサイエンス」は、Zoom参加と現地での参加のハイブリッド開催です。
会場は今年も蓮馨寺様をお借りします。

日時 令和3年12月17日(金)
19時00分～20時30分
対象 サイエンスに関心にある一般の方
500名(Zoom参加)、20名(現地参加)
(先着順。維持会員の方は優先されます)
参加費 無料(Zoom参加)、1000円(現地参加)
要申込 12月15日正午×切



【第1部】「生物はどうして死ぬのか？」

講演：小林 武彦 (遺伝学普及会共同代表理事、東京大学教授)

【第2部】「新型コロナウイルスの変異株と進化」

講演：五條堀 孝 (遺伝学普及会共同代表理事、KAUST特別荣誉教授)

【第3部】鼎談「コロナとサイエンス-研究、仕事、日常はどうか変わったか？」



斎藤成也 (遺伝学普及会理事、
国立遺伝学研究所教授)



小林武彦



五條堀孝

遺伝学講座・みしま

三島市との連携と協力により、生命科学の分野で最先端の研究成果をあげる教授陣が市民向けに分かりやすく講演いたします！

日時：2022年1月22日(土)

場所：三島市民文化会館 小ホール

講演：「DNA修復とがん」 講師：花岡 文雄 氏 (国立遺伝学研究所 所長)

講演：「鳥の進化 よもやま話」 講師：長谷川政美 氏 (統計数理研究所 名誉教授)

雑誌「遺伝」2021.No6発行

奇数月1日、隔月に刊行されている、生物の科学「遺伝」の、
2021年11月発行号 Vol.75 No.6が、11月1日に刊行されます。

[特集] 理研バイオリソース研究センター20年の歩み

[生物化学連合] 第二回生きものの“つぶやき”
フォトコンテスト(4)



生物の科学「遺伝」バックナンバー

2021年9月発行号 Vol.75 No.5

[特集] ハシビロコウの生物学と保全

[生物化学連合] 第二回生きものの“つぶやき”
フォトコンテスト(3)

沿革の抜粋

昭和22年（1947年）5月23日	国立遺伝学研究所設立の準備母体として（財）遺伝学研究所を設立
昭和25年（1950年）11月10日	（財）遺伝学普及会に改称
平成26年（2014年）4月1日	内閣府の認可を受け、公益財団法人遺伝学普及会となる
平成29年（2017年）4月1日	日本遺伝学会が、（公財）遺伝学普及会の所属団体となる

目的（定款の抜粋）

この法人は、目的を達成するため、次の事業を行う。

- （1） 遺伝学に関する研究の助成
- （2） 遺伝学に関する講演・講習会の実施
- （3） 遺伝学に関する図書・雑誌の編集及び刊行
- （4） 遺伝学に関する教育資料の頒布
- （5） 動植物に関する優良品種の普及
- （6） その他目的を達するために必要な事業

維持会員（2021年9月現在）

団体会員

株式会社裳華房代表取締役社長
株式会社トミ-精工代表取締役
日本クリア株式会社代表取締役社長
株式会社池田理化代表取締役
株式会社工又・ティー・エス代表取締役
順天堂大学医学部附属静岡病院院長
三島信用金庫理事長
三島市市長
三嶋大社宮司

個人会員

吉野 和浩	公益財団法人平和中島財団代表理事	中島 潤
富永健二郎	石渡税理士事務所 税理士・行政書士	石渡 清司
木本 重信	静岡コンサルタント株式会社	
高橋 秀雄	代表取締役	森崎 祐治
吉田 隆	しげの家 店主	芹沢 茂
佐藤 浩一	植草学園短期大学名誉教授	漆澤 恭子
平井 敏雄		
豊岡 武士		
矢田部盛男		

役員（2021年9月現在）

代表理事

五條堀 孝 アブドラ国王科学技術大学特別荣誉教授
国立遺伝学研究所名誉教授
小林 武彦 東京大学 定量生命科学研究所教授

業務執行理事

城石 俊彦 理化学研究所
バイオリソース研究センターセンター長
斎藤 成也 国立遺伝学研究所教授
・東京大学大学院教授（兼任）
・総合研究大学院大学教授

理事

遠藤 隆 京都大学名誉教授
平田 たつみ 国立遺伝学研究所教授

監事

佐藤 清 国立遺伝学研究所NBRP事務局顧問

評議員

山口 建	静岡県立静岡がんセンター総長 （併任）静岡県理事
石和 貞男	お茶の水女子大学名誉教授
池村 淑道	長浜バイオ大学客員教授（名誉教授） ・国立遺伝学研究所名誉教授
勝部 定信	整形外科函南クリニック院長
菅原 秀明	国立遺伝学研究所名誉教授
高畑 尚之	総合研究大学院大学元学長・名誉教授
川内 十郎	静岡新聞社編集局論説委員
桜井 豊	沼津市民文化センター館長
颯田 葉子	総合研究大学院大学教授
峰田 武	公益財団法人佐野美術館名誉会長
花岡 文雄	国立遺伝学研究所所長
吉田 隆	株式会社工又・ティー・エス代表取締役社長
岩崎 博史	東京工業大学教授